

## 令和7年度 学校評価のまとめ

### 1 生徒アンケート結果

	肯定 (R5)	肯定 (R6)	肯定 (R7)
1 先生方は、話や相談事をよく聞いてくれる。	96%	95%	95%
2 先生方は、生徒の間違いや過ちをしっかりと指導してくれる。	97%	96%	96%
3 学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	91%	88%	90%
4 あなたの学級目標や、法田中の校訓、学校の教育目標を理解している。	93%	91%	92%
5 授業が分かりやすく、基礎学力が身につけてきている。	89%	88%	89%
6 授業の最初に、今日の学習課題(めあて)を理解して授業に参加している。	91%	89%	87%
7 授業後の学習内容の振り返りやまとめを、自分の言葉で表現しようとしている。	88%	77%	84%
8 ワークなどの提出課題にしっかりと取り組み、期限を守って提出している。	87%	90%	86%
9 家庭学習に毎日しっかりと(30分以上)取り組んでいる。	72%	70%	60%
10 体育祭・合唱祭等の行事を楽しみにし、積極的に取り組んでいる。	98%	95%	95%
11 部活動に意欲的に取り組んでいる。(加入者のみ)	94%	95%	74%
12 学級の係活動・委員会活動・清掃などに積極的に取り組んでいる。	97%	96%	97%
13 毎日楽しく学校生活を送っている。	95%	90%	93%
14 毎日朝ごはんを食べている。	89%	85%	89%
15 普段(月～金)夜11時までには就寝している。	58%	60%	57%
16 あなたが住んでいる地域や法田中学校で、自慢できること(もの)がある。	76%	76%	77%
17 登下校の際、マナーをしっかりと守っている。	98%	98%	98%
18 学校から配付された手紙等は必ず保護者に渡している。	86%	84%	79%

### 2 保護者アンケート結果

	肯定 (R5)	肯定 (R6)	肯定 (R7)
1 学校は、学校生活や教育方針をわかりやすく子供や家庭に伝えている。	92%	93%	87%
2 学校は、子供のことについて適切に相談に応じている。	92%	93%	92%
3 学校は、手紙やメール等で必要な連絡を適切に行っている。	95%	92%	93%
4 学校は、いじめ防止に対して積極的に取り組んでいる。	89%	88%	87%
5 学校の校舎内外の環境はきれいで整っており、安全である。	95%	93%	91%
6 教職員は、子供をよく理解しようと努めている。	92%	93%	92%
7 教職員は授業を工夫し、子供の理解力や思考・表現力を高めようとしている。	89%	90%	81%
8 教職員は、いろいろなことに熱意を持って取り組んでいる。	93%	96%	90%
9 子供は、楽しく学校生活を送っている。	91%	90%	94%
10 子供は、学校行事に対して積極的に参加をしている。	94%	94%	98%
11 子供は、学習内容を確実に身につけている。	68%	71%	58%
12 子供は、部活動に積極的に参加をしている(部活動加入者のみ)。	94%	97%	74%
13 子供は、校訓である「自立」に向け、思いやりや粘り強さが身につけてきている。	86%	88%	85%

## 自己評価

○生徒・保護者双方のアンケート結果より、教職員の生徒理解に対する姿勢は、肯定的にとらえていただいている回答が多かった。本校における適切かつ効果的な指導を教職員間で共通理解し組織的に対応することで、引き続き生徒・保護者からの信頼を深めていきたい。

○保護者からの回答において、「教職員が熱意を持って取り組み」、「子供は学校行事に対して積極的に参加している」と多くの方が肯定的に捉えられてくださっていることがわかった。生徒が主体的に活動し、自己肯定感を高められるような教育活動を今後も進めていく。

○本校の課題は学習面である。学校と家庭とが双方に努力する必要があると考えている。学校では、教職員の授業の改善を絶えず図る。「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、学習した内容が「生きて働く知識・技能」となるよう、学校は努力を続ける。家庭では、家庭学習の取組や就寝時間等の生活習慣の見直しや改善が必要であることが生徒アンケートから読み取ることができる。不確実で変化の激しいこれからの社会を担う大人になるためには、生徒が自らの学習を自己調整しながら、粘り強く取り組む力を高める必要がある。それらの力を伸長するためには、学校と家庭とがこれまで以上に協力することが必要であり、大きな課題である。

## 学校関係者評価

○学習環境について、AI 教材を導入や大型電子黒板の導入等、テクノロジーを取り入れた教育現場の進歩にすばらしく注目している。それらを使いこなす「人」のリテラシー問題が今後の課題になるかと思います。

○先生方と子供たちの関係のよさについて、行事や授業参観をとおして実感することができた。

○本校の強み・弱みをしっかりと把握されているので、強みはより伸ばし弱みは改善できるよう今後の努力に期待したい。

いただいた御意見は、全職員で共通理解を図り、次年度の教育活動に生かしていきたいと考えております。調査への御協力、ありがとうございました。